

ウクライナ人道危機救援金について

紛争により困窮するウクライナ国民への支援として、皆さまからお寄せいただいた追加の募金額が総額 63,286 円になりましたこと、全額を日本赤十字社に送金させていただきましたことを報告させていただきます。皆さまの温かいご支援・ご協力に感謝を申し上げますとともに、一日も早い平和と自由の実現を心より祈念申し上げます。

また、長期化する紛争により拡大する支援ニーズに応え続けるため、上島町では、ウクライナ人道危機救援金の募金受付期間を、次のとおり延長しております。

引き続き、温かいご支援をよろしくお願いします。

受付期間	募金額
令和4年3月 4日～令和4年4月28日	484,926円
令和4年4月29日～令和4年8月31日	63,286円
令和4年9月 1日～令和5年2月28日	受付中

※受付場所は、上島町各総合支所、立石港務所およびせとうち交流です。受付場所および受付期間は、状況により変更する場合があります。

せとうち交流館だより

◀メディア室・展示室のご案内▶

〇てまり(てまりグループ)

新着図書 ※入荷次第貸出となりますので、ご了承ください。

題名	作者	題名	作者
ほかに好きなひとができたから	加藤 元	本所おけら長屋 十九	畠山 健二
その本は	又吉 直樹	空也十番勝負 八 (名乗らじ)	佐伯 泰英
コングラガッチかぞえてすすめ!の本	ユーフラテス	かくて彼女はヘレンとなった	キャロライン・B・ワニー
財布は踊る	原田 ひ香	雲を紡ぐ	伊吹 有喜
よって件のごとし：三島屋変調百物語八之続	宮部 みゆき	せんべろnetの酔っても作れる宅飲みおつまみ	ひろみん
レペゼン母	宇野 碧	そして誰もゆとらなくなった	朝井 リョウ
パンとサーカス	島田 雅彦	あきない世傳 金と銀 (十三) 大海篇	高田 郁
スッキリわかる Python 入門	国本 大悟 他		

■ 愛媛県立図書館の図書を借りることができます。受付までお問合せください。
■ 図書のリクエストを受け付けています。

●問い合わせ せとうち交流館
上島町弓削下弓削 1037-2
☎ 77-2252 ☎ 77-2292

双葉俳壇 一五六回句集

終^{しゅう}バスの灯^りり見^み送^りる良^{りょう}夜^やかな
化^け粧^{しょう}棚^{たな}母^{はは}の残^{のこ}せし糸^{いと}瓜^{うり}水^{みづ}
糸^{いと}瓜^{うり}干^{かん}す山^{さん}家^かの五^ご戸^こ祖^い谷^やの里^り
裏^う路^ろ地^じを歩^あくも楽^らし良^{りょう}夜^やかな
窓^{まど}開^{ひら}け^ば良^{りょう}夜^やの光^{ひかり}煌^{こう}煌^{こう}と
良^{りょう}夜^やかな杖^えとなり生^いく五^ご十^{じゅう}年^{ねん}
今^{いま}や昔^{むかし}糸^{いと}瓜^{うり}たわしのある暮^くらし
郷^{きょう}こ^ことは語^ご尾^びやわらかき良^{りょう}夜^やかな
糸^{いと}瓜^{うり}棚^{たな}老^{ろう}農^{のう}集^{しゅう}い長^{なが}談^{だん}儀^ぎ
見^み下^{くだ}せば棚^{たな}田^{でん}のうねり彼^か岸^{がん}花^{はな}
幸^{さい}本^{ほん} 孤^こ燈^{とう}
幸^{さい}本^{ほん} 郁^{いく}夫^{ふう}
幸^{さい}本^{ほん} 征^{せい}子^こ
幸^{さい}本^{ほん} 華^か丘^{きゅう}
幸^{さい}本^{ほん} 波^は恵^え
幸^{さい}本^{ほん} 林^{はやし}
幸^{さい}本^{ほん} 美^み濃^{のう}部^ぶ妃^ひ苗^{めい}
幸^{さい}本^{ほん} 森^{もり}本^{ほん} 伸^{のぶ}子^こ
幸^{さい}本^{ほん} 古^{ふる}林^{りん} 幹^{かん}枝^え
幸^{さい}本^{ほん} 田^{でん}名^な後^ご簗^な雨^う
幸^{さい}本^{ほん} 幸^{さい}本^{ほん} 孤^こ燈^{とう}

上島町のみなさん、はじめまして。

はじめまして。私は8月に上島町に
来た、ニコラス・パイツェルです。名
前が長いのでニックと呼んでくださ
い。岩城に住んでいます。

私はアメリカのウェストバージニア
州出身です。ウェストバージニアは、
たくさんの小さい山ときれいな森があ
ります。夏は暑く、冬は雪が降ります。
ここに住む人々は、山に登ったり、ス
キーをしたり、キャンプをしたりする
のが好きです。私もこれらをするこ
とが好きです。

私が育ったマディソンという町は、
小さくて、静かな町です。マディソン
の主な産業は石炭です。なので、石炭
を運ぶ列車をよく見かけます。ほとん
どの家庭に石炭産業で働く家族がいて、
私の母方の男性も全員石炭産業で働
いていましたが、私の両親は教師

になりました。子供のころは、ポケモ
ンなどのゲームとスポーツが好きで、
サッカーと空手をしていました。だん
だんと音楽にも興味を持つようにな
り、ギターを習い、高校では合唱団に
も入りました。高校卒業後、ウェスト
バージニア大学に進学して、英語と世
界文学を勉強しました。

大学では、日本語も二年間ぐらい勉
強して、卒業後は、アメリカの小学校
と高校で教えていました。そして、日
本でも教えてみたいと思って、ALT
として上島町へ来ました。日本語を少
し勉強していましたが、まだ上手に話
せません。日本人と話せるようにな
りたいです。アメリカに帰る時には、日
本人の祖母と日本語で話したいです。
また、大学で神道や仏教に興味を持つ
ようになったので、たくさんの神社と

お寺に行きたいです。
8月に上島町に来て、美しい海と山
に感動しました。人々はのんびりして
いてとても親切なので、ここに来てよ
かったです。私を見かけたら、恥ずか
しがらないで声をかけてください。も
っと上島町のことを知りたいのです。
みなさんと一緒に遊べることを楽し
んでいます。よろしくお願いします。
ニック

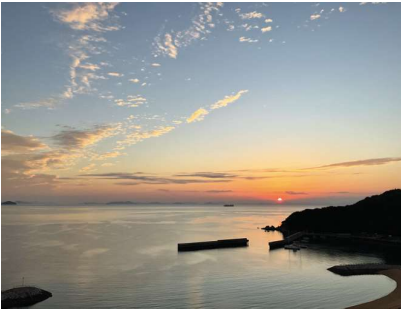


今月の担当ALT
ニコラス・パイツェル (岩城)

わたしの
上島旅

— 第32回 —

今月の旅人



私が弓削島を訪れたのは、ほんの
思いつきからでした。以前より興味の

あったたくさんの島が点在する瀬戸
内海に行ってみようと Google map
を開くと、地平線から輝く朝陽がさ
ぞかし美しいであろう島に目が止ま
りました。それが弓削島でした。

弓削島に降り立ち、柔らかな日差
しを肌で感じ、穏やかで淡い色の海
を眺めていると、なんともいえない充
足感で満たされました。夜は波の音
と虫の声に包まれるようにして眠りに
落ち、朝には刻々と変わりゆく空を堪能
する。そんな時間を過ごしている
うちに、すっかり弓削島に魅了されて
しまいました。そして弓削島への訪
問も、今回で3度目となりました。

弓削島ではゆったりするのはもちろ
んのこと、自転車で走り回るのもまた
お気に入りの過ごし方です。アップ

ダウンの激しい道を走った先にある、
大谷の美しい景色は、まるで頑張っ
たご褒美かのようにでした。また、ちょ
っと隣の街へ行く感覚で、フェリー
や自転車で島から島へと渡って遊び
に行くことも楽しみの一つです。

このように旅を満喫できるのは、
島の方たちのおおらかでフレンドリー
なお人柄のお陰でもあると感じていま
す。旅行者の私にも挨拶をしてくだ
さったり、気さくに話しかけてくだ
さるので、親しみや安心感を覚えま
した。ありがとうございました。

訪れる度に新しい弓削島の魅力を
発見するので、次回はどんな弓削島
に出会えるかが楽しみです。またど
うぞよろしくお願いいたします。

関西在住 I

お問い合わせ ☎ 0897-72-9277

上島町観光協会
Kamijima Tourism Association

http://www.kamijima.info